

# なかつか 亮



## 入所を待っている高齢者550名

# 特養老人ホーム もっと増設を！

八潮(81床)  
増設では、とて  
も足りません！

### 特養ホームの整備調査 区議団作成

順位	23区	高齢者100人に対するベット数
1	港区	2.04
2	千代田区	1.78
3	葛飾区	1.43
4	江東区	1.41
5	中央区	1.33
6	足立区	1.26
7	渋谷区	1.14
8	文京区	1.13
9	北区	1.13
10	板橋区	1.11
11	杉並区	1.09
12	豊島区	1.09
13	台東区	1.07
14	目黒区	1.07
15	中野区	1.06
16	練馬区	1.03
17	大田区	0.98
18	品川区	0.96
19	江戸川区	0.93
20	墨田区	0.91
21	世田谷区	0.89
22	荒川区	0.83
23	新宿区	0.79

**老老介護の現実**  
80代の奥さんが90歳近い認知症のご主人を介護。自分の足、腰の痛みや病気を抱え、通院をしながらの老老介護に「もう、身も心もくたくた。早く特養ホームに入れないと共倒れです」と話します。

**署名にご協力を**  
毎年続く住民署名と共産党の奮闘が力になり、当初「もう十分作った」と説明する品川区の姿勢を動かし、新たな整備を約束させました。来年春には八潮に新しい特養ホームの開設が実現します。

しかし、その後の増設計画はまだまだ示されていません。23区比較の整備率も18番目と低いまま(左)。さらなる特養ホーム増設が必要で。新しい住民署名も始まりました。2月中旬に提出予定。ぜひ、ご協力を。

住民署名と共産党の奮闘で、11年ぶりに特養ホーム増設が八潮地域に実現。つが、1月28日に発表された、品川区新年度予算案には、その後の増設計画が具体化されていない事がわかりました。  
現在、入所を待っている高齢者(待機者)は550名。81床の増設だけでは、とても足りません。



# 森前障害者 福祉施設が オープン



上：施設正面 右：新しい作業台。クッキーやパンなどを作ります。入口で販売もします。

開所式では運営する社会福祉法人福栄会理事長より「地域の方のあたたかいご理解で開設することができました。今後ともご理解、ご協力をよろしくお願ひします」と挨拶がありました。



1月22日、森前障害者福祉施設（西大井1丁目の西大井シルバークセンターを改修）の開所式が行われ、なかつか亮も出席しました。当日は濱野区長をはじめ、育成会など障害者団体、地元町会長等が参加し、新しい障害者施設の門出をお祝いしました。

りました。

1階は通所訓練事業「かもめ第二工房」が当施設に移転し、クッキーやパン作りなどが行われ、精神障害者の方々への作業訓練を中心に就労支援や日常生活全般にわたる支援サービスが提供されます。

2階は知的障害者が地域で安心して暮らせる場として「グループホーム森前」が新設。小人数グループで利用者が家族から自立して地域で日常生活をする場。障害のある人が、地域で共に生活するための施設です。

障害者福祉のさらなる充実に向け、ご一緒に力をあわせましょう。

なかつか亮

## 今月の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

2月12日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所  
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください  
連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**